

# 台湾観光

日本語版

www.tva.org.tw

621 2021  
JUL - SEP

基隆、  
行こう！  
そうだ。

夏を楽しむ！

冷たくて、甘いもの

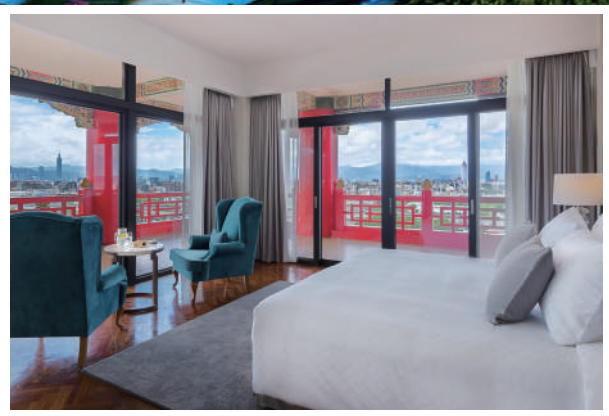
阿里山 楽野部落

ツォウ族の里を訪ねる旅

台湾鉄道 + サイクリング

頭城・宜蘭・羅東

濱海自転車道で風を追う！



 圓山大飯店  
THE GRAND HOTEL

104427 台北市中山區中山北路四段一號  
No. 1, Section 4, Zhongshan North Road,  
Zhongshan District Taipei City, 104427  
Tel : 02-2886-8888  
<https://www.grand-hotel.org>  
e-mail : [grand@grand-hotel.org](mailto:grand@grand-hotel.org)



# 台湾観光

日本語版第621号

創刊期日：1967年8月25日  
発刊期日：2021年7月1日  
定価：NT\$150

大陸との往来が盛んだった当時、交易船は本島北西部の淡水港から出入りしていた。日本時代になると東北方向に開けた基隆港が台湾の玄関口に変わる。そして大戦後は南部の高雄港を拠点に、台湾の海運業は爆発的に成長する。基隆(ジーロン)には、懐かしい響きの「雨のキールン」という愛称がいまもよくあっている気がする。

文/柳本通彦

会長・発行人/葉菊蘭  
副会長/蘇成田、凌瓏、莊豐如  
編集顧問/羅瓊雅、鍾逸寧、李宜潔  
発行所/財団法人台湾観光協会  
住所/台北市忠孝東路4段285号8F-1  
TEL: +886-2-2752-2898  
FAX: +886-2-2752-7680  
E-mail: yasir@tva.org.tw  
http://www.tva.org.tw

台湾観光協会東京事務所  
住所/日本国東京都港区西新橋1丁目5-8川手ビル3F  
TEL: +81-3-3501-3591~2  
FAX: +81-3-3501-3586  
E-mail: tyo@go-taiwan.net

台湾観光協会大阪事務所  
住所/日本国大阪府北区西天満4丁目14番3号6F  
TEL: +81-6-6316-7491  
FAX: +81-6-6316-7398  
E-mail: osa@go-taiwan.net

制作/視野創行行銷股份有限公司  
総経理/胡代葦  
総編集/柳本通彦  
編集統括/李建樹  
取材編集/高田雅子、蘇宥勻、黎冠好  
特約作者/吉岡生信  
翻訳者/杉本好美、森美恵子、松田良孝  
デザイン/謝昀蕓、蔡緯儒  
営業部/萬麗娟、呂麗君  
イベントプロモーション部/陳淑貞  
発行部/江秀明  
財務部/蔡慧君

住所/台北市信義路4段265巷20弄5号  
TEL: +886-2-2325-2323  
FAX: +886-2-2701-5531  
E-mail: editor@v-media.com.tw  
http://www.v-media.com.tw  
印刷/欣佑彩色製版印刷股份有限公司

中華民國交通部觀光局  
E-mail: tbroc@tbroc.gov.tw  
http://taiwan.net.tw  
本誌「台湾観光」は財団法人台湾観光協会が出版し  
版權を所有しています。転載の場合は事前に当協会  
へお問い合わせください。

広告專線: +886-2-2325-2323  
中華郵政台北雜字第1709號執照登記為雜誌交寄



FACEBOOK  
「台湾に行きたいわん！」



INSTAGRAM  
「台湾に行きたいわん！」



WEBSITE  
「台湾に行きたいわん！」  
@taiwanikitai.com



issuu  
@issuu.com/taiwankankou

## イベント中止のお知らせ

8月6日から9日までの開催を予定しておりました「2021 台湾美食展」は、新型コロナウイルスの拡大の状況を考慮し開催を中止することになりました。また来年、台北でお会いしましょう！



## FEATURES

### 08 トラベル特集

## そうだ。基隆、行こう！

### 20 グルメ特集

## 夏を楽しむ！

冷たくて、甘いもの

### 24 特別企画

## 阿里山 楽野部落

ツォウ族の里を訪ねる旅

### 28 台湾鉄道+サイクリング

## 頭城・宜蘭・羅東

濱海自転車道で風を追う！

### 36 街道散策

## 台南

レトロ散歩



表紙デザイン/謝昀蕓



P.08



P.28

## INFORMATION

### 02 NEWS

04 コラム—FOUNTAIN新活水 第1回

06 コラム—台湾の光 第52回

40 数字でみる台湾観光情勢

41 観光ホテルリスト

# NEWS

## 台湾の窓

政治・経済・文化・国際交流にわたる台湾の最新ニュースをお届けします。



## 2021年澎湖自転車アイランドホッピングフェスティバル

「自転車によるロハスな旅や世界的な低炭素旅行の広がり」のトレンドを受け、澎湖国家風景区管理処では今年3月より「2021年澎湖自転車アイランドホッピングフェスティバル（2021 Penghu Cycling Island Hopping Festival）」と題したシリーズイベントを開催している。漁翁島ビクターセンターと西嶼西台ビクターセンターの2か所、25台の観光レンタサイクルの無料貸出を実施。利用者は簡単な連絡先を記入するだけで自転車が借りられ、最後はどちらのビクターセンターでも車両を返却できるので非常に便利だ。

一連のイベントでメインとなるのは、9月26日の「2021澎湖101kmホッピングバイク」。これは台湾で唯一の海を越えて島をめぐるサイクリングイベントで、走行するのは北寮の「モーゼの海割」のような海中の道、嵵裡ビーチ、海にかかる大橋、漁翁島灯台など、澎湖を代表する観光スポットが勢ぞろいする人気ルートだ。また今年は、澎湖のランドマークである漁翁島灯台から鎖港北石塔を結ぶ「一日双塔」ルートが追加され、1日で澎湖の2つの灯台をめぐるができるようになり注目を集めている。

今回のフェスティバルは3月から10月31日までの3季にわたり開催される。今年はずでに澎湖菊島路線で標識161基、サイクルステーションの指示標識40基、ガイドマップ7枚とインフォメーションの設置が完了。また、自転車修理ステーションの増設のほか、借りた場所と別の場所に返却できるワンウェイ・レンタルなどのサービスの開始により、さらに利用者に優しいサイクリング環境が整った。澎湖国家風景区管理処では、「家族や友人と『澎湖自転車アイランドホッピング』の旅に訪れ、時速20kmのスピードで菊島独特の魅力を体験してほしい」と全台湾の自転車愛好家に呼びかけている。



カラフルな魚が舞うランドマーク「魚躍有餘」



漁翁島灯台



行きたいわん

# 台湾に



台湾に行きたいわんは、

台湾をまるごと紹介している日本語のサイトです。

日本のみなさんに、観光スポット、グルメ、

体験、ショッピング、ホテルなど、

台湾から最新情報をお届けします！



INSTAGRAM



FACEBOOK



WEBSITE

# 写真に写る真相

## カメラのレンズを通して見る

### 台湾の文化キーワード

かつてアメリカで、写真家のカメラのレンズを通してアメリカ文化に関わるキーワードとなるものを記録するという、撮影史上に残る有名な計画があった。写真家の汪正翔は、「もし現在、台湾の文化キーワードリストがあったら、どのようなものだろう？」と考え、雑誌『FOUNTAIN 新活水』において「21世紀台湾文化關鍵字（21世紀の台湾文化のキーワード）」撮影計画を発足。毎回1名の台湾人写真家を招き、実際に発現している台湾文化のキーワードを画像で提示し始めた。

だが、ある種の文化的現象には明確なイメージがあるとは限らず、イメージは鮮明だが容易に陳腐なものになってしまうこともある。そのため写真家の汪正翔は台湾のキーワードを探す過程の中で、「どのように撮影してキー

ワードを捉えるか」を考える必要があった。彼が撮影計画第1回のテーマに定めたのは「文青」。彼は観察の結果、いわゆる「文青」とは、実のところ「文芸（文学と芸術）で現実環境に對抗する人々」であると理解した。彼は撮影の過程で、街道での小旅行、街中のキャンピング、小さなカフェのテーブルでのリラクゼーションなど、ほとんどの文芸活動が実際にこのような特徴を持つことに気がついた。「文芸」には宗教のような神秘的な力があり、青年たちに現実世界の悪天候や醜悪な街道を無視させることができるのだ。

撮影計画第4回では、社会観察の結果からテーマを「〇粉（〇のファン）」に定めた。中でも注目したのは、インターネット時代の台湾の選挙政治において、仮想現実の声を重視する候補者が増え、インターネット上の対立を現実の状況であると信じる支持者が増えている点だ。選挙活動に随行した経験を持つ写真家の林政億は仕事中に候補者を追うだけでなく、相対する街頭の有権者を観察した。これは台湾人が見慣れているが忘れがちな情景だ。握手や配達のために選挙カーに駆け寄る人たちの中には、軍手をしたまま手を突き出す作業員や、エプロン姿で通り駆け出す主婦のほか、洗髪の途中で飛び出してきた人までいた。撮影計画の写真に写る支持者たちの顔には、候補者への期待と情熱があふれている。

撮影計画第10回の「信仰」は精神的なキーワードだ。写真家の張家璋は初めて道教の神「鍾馗（しょうき）」の儀式を見たときの経験と、撮影を始めてから信仰をテーマとする撮影に魅了



〇粉（撮影／林政億）



〇粉（撮影／林政億）

#### 雑誌『FOUNTAIN 新活水』とは

『FOUNTAIN 新活水』の毎号のテーマは社会の脈動と密接に関連しています。文化的観点から、地域・境界・世代を超えて交差する精神を強調し、重要な問題や現象の詳細な討論と発掘を行っています。鮮烈な視覚的美学が魅力の雑誌は文化的対話を構築するための重要なプラットフォームになっています。

貴方のイメージする「台湾」はどのようなものでしょうか。読者の皆様により深く台湾文化について理解していただくために、台湾の文化問題、現象、トレンドについて長期にわたり詳細に議論している雑誌『FOUNTAIN 新活水』を招き、特別コラムをお届けします。台湾の日常生活をお届けすることで、多角的で感性和魅力豊かな台湾の文化付風景を皆様に体感していただければ幸いです。

「21世紀台湾文化關鍵字」では、写真家のレンズと雑誌デザインの解釈を通して、台湾で生活する人々と土地の交わりが生み出す「瞬間」の美しさをお伝えしたいと願っています。ぜひ貴方が考える台湾文化のキーワードを簡単な説明を添えてメールでお知らせください。メールをいただいた方の中から抽選で雑誌『FOUNTAIN 新活水』を1冊贈呈いたします。

Mail : jessielee@tva.org.tw

されたことについて語った。熱狂的または思索的な「信仰状態」にある人々に、彼は深く興味を惹きつけられた。信仰はしばしば、人々が未知で不確定な事象に直面している状態や、それをいかに一連の価値観で解釈するかを示し、行動の拠り所とする。彼はまた、信仰は宗教の現場だけに現れるのではなく、人々が選挙やパレードなどのイベントにおいてもよく似た行動をとることに気がついた。多くの事柄が知られている現在、信仰においてもより多くの理解と解釈の道が成長し続けているのだ。



文青 (撮影/汪正翔)



信仰 (撮影/張家瑋)



信仰 (撮影/張家瑋)







# 2021 馬祖国際芸術祭

写真／連江县政府 文／中華文化總會

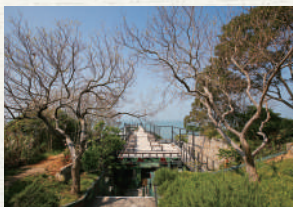
藍眼淚、トーチカ、老酒麵線、坑道の秘境、閩東様式の石造りの集落……。

貴方をご存じでしょうか。霧が立ち込める北の国境の海域に佇む、台湾・澎湖・金門・馬祖群島の重要な一員である馬祖列島には、もっと多くの語るべき物語があることを。



馬祖の住民は海とともに暮らしています。この地域は海の民を守護する女神「媽祖」にちなんで名付けられただけでなく、信仰と緊密に結びついた文化の力と海洋の風情を発展させてきました。また馬祖は戦争を経験したことがないにもかかわらず、軍事管制時代の標語、坑道、砲台など、有形無形の軍事遺産が戦場文化の記憶として完全な形で残っています。

2021年、馬祖がさらに輝く！

文化總會と連江县政府は2021年の後半に共同で、台湾初の島めぐりのアートイベント「馬祖国際芸術祭」を開催します。芸術祭を通して全世界に馬祖の個性を発信し、皆様に国境の島体験する文化の魅力をお届けします！



2021馬祖国際芸術祭Coming Soon!

主催：  連江县政府、  文總 中華文化總會

そうだ。

基隆、

行こう！



**基隆市** 基隆台北

台北市 基隆駅 新北市

おすすめコース  
1日目：台湾鉄道基隆駅→東岸→基隆港  
2日目：西岸→基隆港→台湾鉄道基隆駅

台湾好行バス 基隆市バス  
taiwantrip.com.tw klcba.gov.tw

台湾本島東北部の基隆は、周囲を山に囲まれた海の街。深く入り込んだ天然の入り江を整備した基隆港は台湾第二の規模を誇り、古くから貿易・物流・軍事・漁業に重要な役割を果たしてきた。今回は港の東側の「東岸」や西側の「西岸」に足をのばして海岸線のユニークな地質景観や歴史スポットを訪ね、基隆港周辺では歴史建築や郷土グルメめぐりを満喫。台北から基隆へ鉄道やバスで1時間足らず。さあ、多彩な基隆の魅力にふれる旅に出かけよう！

# 漁業の街で インスタ映えを狙え！

基隆港東側の「東岸」エリアは、古くから漁業が盛んな土地。和島の不思議な地形景観や正濱漁港のカラフルな建物など、いま注目のインスタ映えスポットも目白押し！



環山歩道の東屋



藍海池



ビジターセンターはサン・サルバドル城をイメージ

基隆港の東北に位置する「和平島」は、台湾本島にもっとも近い離島。旧名を社寮島といい、和平橋で台湾本島と連絡している。1600年代前半にスペイン人とオランダ人に相次いで占領され、1600年代後半には清朝の支配下に置かれた。和平島は何千年にもわたる海水の浸食によって形成された貴重な地質景観でも知られている。全長約400mの環山歩道に沿って園内を歩くと、沿道に広がる豆腐岩、千畳敷などの海蝕地形が観察できる。歩道の突端

## 和平島公園



インスタ映えと人気のウッドデッキ



多彩な土産物が揃うショップ



特産の寒天

の東屋に立つと、和平島からわずか3・3kmの沖に浮かぶ離島の基隆嶼も目の前だ。環山歩道の終点にたつビジターセンターは17世紀にスペイン人が築いた要塞サン・サルバドル城をイメージした欧風建築。ビジターセンターからビーチに伸びるウッドデッキの通路は写真撮影に人気のスポットだ。通路前の「藍海池」は透明度の高い天然の海水プールで、海中の熱帯魚と一緒に泳ぐことができる。手前には子供用の水深60cmほど浅瀬「親親池」もあり、ファミリーで水遊びが楽しめる。ビジターセンターは1階でオリジナルグッズや地元の特産品の販売も行っており、お土産探しに最適。



独特な景観を見せる海蝕地形



漁夫海鮮咖哩飯 (藍食・謔境)



潮境石尊生乳酪と芳醇な香りの  
コーヒー (楽品喜塘)



懷珠石花嶼 (楽品喜塘)



公園内では、現地の歴史や特産品を取り入れたグルメも楽しめる。ビジターセンター2階のレストラン「藍食・謔境」では、基隆産の蟹が一匹乗ったカレー「漁夫海鮮咖哩飯」や飛魚の卵をトッピングした海鮮ピザ「飛魚卵花枝燒披薩」が人気。3階の「楽品喜塘」は世界チャンピオンに輝いたコーヒーが味わえるカフェ。ウェディング会場にも使用されるテラス席からは海に浮かぶ基隆嶼を眺められる。あおさを使ったチーズケーキ「懷珠石花嶼」や、ほんのり甘酸っぱい寒天ドリンク「懷珠石花嶼」など、和平日産の海藻を使ったスイーツをぜひ味わいたい。園内中央の丘の頂上に位置する「雷達站咖啡」は、かつての軍事施設を改装したカフェ。101段ある階段を上り、カフェ屋上の展望台に上がると目の前に270度の絶景オーシャンビューが広がる。室内には古い軍用リュックやシャベルなどが置かれ、軍事施設の面影も残る。各店のインテリアやメニューに込められた和平日の歴史や文化を感じながら、ゆったり憩いの時間をすごそう。

**藍食・謔境 Landscape**

- 📍 和平日ビジターセンター 2F ☎️ 02-2462-0214
- 🕒 夏季：平日 11:00-19:00、土曜・日曜・祝日 10:00-19:00、  
冬季：平日 11:00-18:00、土曜・日曜・祝日 10:00-18:00  
(最終オーダー閉店 1 時間前)
- 💰 ミニマムチャージ 1 人ドリンク 1 杯

**雷達站咖啡**

- 📍 和平日公園内環山步道山頂 🕒 9:30-17:30

**楽品喜塘**

- 📍 和平日ビジターセンター 3F ☎️ 02-2462-1681
- 🕒 夏季：平日 11:00-19:00、  
土曜・日曜・祝日 10:00-19:00、  
冬季：平日 11:00-18:00、  
土曜・日曜・祝日 10:00-18:00  
(最終オーダー閉店 1 時間前)
- 💰 ミニマムチャージ 1 人ドリンク 1 杯

**和平日ビジターセンター**

- 📍 基隆市中正区平一路 360 号 ☎️ 02-2463-5452 🌐 hpipark.org
- 🕒 公園：5 月-10 月 8:00-19:00、11 月-4 月 8:00-18:00  
(最終入場閉園 1 時間前)
- 💰 大人 NT\$80、6 歳-12 歳と中学・高校・大学・大学院の学生 NT\$40、65 歳以上 NT\$40、6 歳以下幼児無料
- 🚶 台湾鉄道基隆駅から台湾好行バス濱海奇景線または市バス 101・102 で「和平日公園」下車

※各種優待入場は身分証を提示  
※海水プールやシャワールームなどの詳細は公式サイトを参照



建物のペイントは地元のアーティストが担当 (雷達站咖啡)



和平日の最高地点の絶景ビュー (雷達站咖啡)



古い軍用リュック (雷達站咖啡)



写真撮影は漁港北側正濱路の展望台がベストスポット！



## 東岸観光スポット 正濱漁港

和平島と台湾本島をつなぐ和平橋の台湾側のたもとに位置する漁港。建設は日本時代の1934年で、当時は台湾最大級の港として大いに栄えた。遠洋漁業の重要な基地だったが、漁船の大型化に港が対応できず衰退。現在は、漁港に面してカラフルなレインボーカラーで塗装された建物が並ぶポップな風景が「台湾版ブラーノ島（イタリアの名所）」として注目を集め、人気の「インスタ映え」写真の撮影スポットとなっている。周辺にはカフェや海鮮レストランも多いので、散策後に食事やカフェタイムを楽しむのもおすすめ。

📍 基隆市中正区正濱路    🚌 台湾鉄道基隆駅から市バス 101・102 で「正濱路口」下車

前身は1919年に深澳地区の復振炭坑で採掘された石炭を貯蔵するために設立された「八尺門貯炭場」。1936年に台湾金属鉱業の軽便鉄道路線である「深澳線」と「金瓜石線」が開通すると、各線沿線で採掘された金や石炭などの鉱物が終点の八尺門駅に集められ、船に積み替えて日本に送られるようになった。戦後に鉱業が衰退するとアメリカの造船会社に貸し出され「阿根納造船廠」と改名した。現在はコンクリートの構造が残るだけの廃墟になっているが、建物に古代遺跡のような独特の美しさがあり、CMのロケ地になるなど撮影スポットとして人気を集めている。基隆市歴史建築。

## 阿根納造船廠



写真撮影は対岸の和平島観光漁市前がおすすめ

📍 基隆市中正区正濱路 116 巷    🚌 台湾鉄道基隆駅から市バス 101・102 で「和平橋頭（原住民文化會館）」下車  
※敷地内は立入禁止

手工碳烤吉古拉

「吉古拉(チクラ)」は日本語の「竹輪(ちくわ)」を語源とする基隆名物。台湾で一般に売られている竹輪よりも非常に薄いのが特徴で、基隆人が「吉古拉を食べなければ、基隆に来たことがあるとは言えない」というほどのソウルフードだ。正濱漁港の老舗が昔ながらの炭火で焼き上げた竹輪は、モチモチふんわりした食感で、新鮮な魚のすり身の甘みに炭火の香ばしさが加わり非常に美味。ぜひ、湯気が立つ焼き立てをぜひ味わってみて!



- 📍 基隆市中正区正濱路 27 号 (正濱漁港埠頭前)
- 🕒 7:30-11:00、月曜・火曜定休 (売切れ次第終了)
- 🚗 台湾鉄道基隆駅から市バス 101・102 で「正濱路口」下車



圖們咖啡 tuman café

正濱漁港のカラフルな建物のなかで、黒い外壁がひときわ目を引く「圖們咖啡」。店名の「圖們」は、かつて台湾原住民族が和平島を「巫女の島」を意味する「tuman」と呼んでいたことに由来する。店内は黒を基調としたモダンなインテリアに漁船の電灯や舵、ロープなどがアレンジされており、漁港の雰囲気にあふれている。食事メニューのおすすめは、ルーから手作りりするカレーライス「特製無水咖哩飯」とカレーのキッシュ「手工吉古拉鹹派」。カレーライスのトッピングは茹で卵とご当地名物の竹輪。日本風の辛さ控えめでまろやかなカレーが意外なほど竹輪と合うのに驚く。キッシュのフィリングはりんご、ヘチマ、トマト、刻んだ竹輪入りのフルーティーな甘口カレー。サクサクのパイ生地ととろとろのカレー、モチモチの竹輪の食感も楽しい逸品に仕上がっている。

トッピングの竹輪は手工碳烤吉古拉のもの



- 📍 基隆市中正区中正路 551 号
- ☎ 02-2462-8727
- 🕒 11:00-19:00、木曜定休
- 💰 ミニマムチャージ 1 人ドリンク 1 杯 / 休日の混雑時は席利用 100 分まで
- 🌐 facebook.com/tumankeelung
- 🚗 台湾鉄道基隆駅から市バス 101・102 で「正濱路口」下車

キッシュはフルーティーな甘口カレー風味



テラス席のすぐ目の前には漁船が停泊している

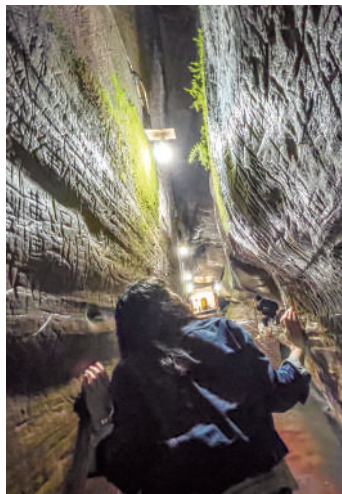
漁港の要素が詰まった店内

# 海が作り上げた 造形美を愛でる

基隆港西側の「西岸」エリアでは、東北季節風を受けて基隆沿岸に打ち寄せる荒波の浸食によりできた海蝕洞窟や岩礁など、変化に富んだ海岸線の風景を楽しもう。



仙洞巖入口



狭くて細い左洞

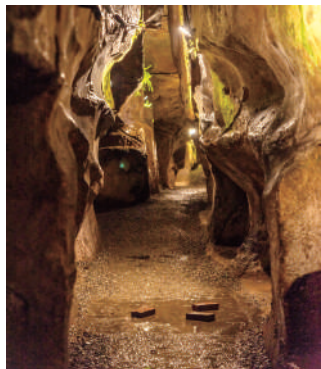
## 西岸観光スポット 仙洞巖・佛手洞

「仙洞巖」は基隆最大の海蝕洞。仙人が修行して天に上ったという伝承があるため「仙洞」と呼ばれるようになったという。洞窟内部は、主洞、左洞、右洞の3つの空間に分かれている。主洞の「圓通宝殿」には観音菩薩が、右洞には三宝佛祖が祀られており、岩壁に彫られた観音菩薩像、文殊菩薩騎獅像などが荘厳な雰囲気を高めている。左洞は全長が80mもある、大人1人がやっと通れるほど狭い岩の隙間が続く神秘的な洞窟だ。身体を斜めにしたり屈んだりしながら進んでいくと、一番奥の小さな部屋のような空間にたどり着く。奥の祠前の四角いテーブルのような岩「仙卓」と両側の凹んだ岩壁がベッドのように見える「仙床」がこの場所の見どころだ。



左洞奥の両側の凹みが「仙床」、中央の四角い岩が「仙卓」

📍 基隆市中山区仁安街1号 🕒 8:00-17:00 🚉 台湾鉄道基隆駅から市バス301で「仙洞巖」下車



岩壁をくりぬいた凹みもある不思議な空間



仙洞巖を参観したら隣接する「仏手洞」へ。仙洞巖正門わきの歩道を3分ほど上ったところにある岩壁の割れ目が仏手洞の入口だ。こちらも天然の海蝕洞窟で、内部はいくつも分かれ道がある迷路のような空間。洞窟の中は岸壁からしみ出した水で湿っていて、外よりも気温が低く、静謐な空気が漂っている。標識に沿って進むと、洞窟の一番奥の岩壁に大きな手のひらと指のような形をした模様が現れる。これがまるで仏の手形に見えることから、洞窟を「仏手洞」と呼ぶようになったという。仙洞巖と仏手洞は、ふたつとも大自然が作り上げた不思議な地形が楽しめる場所。外の世界からしばし離れて、小さな冒険の旅に出かけてみよう。



戦時中は防空壕となり近隣住民が生活していたこともあったという



見るものを包み込む大きな仏の手



## 基隆灯台

1900年（明治33年）に竣工した「基隆灯台」は、基隆港西岸に突き出た萬人堆鼻にたっている。日本時代に3番目に建造された灯台で、設計は日本人技師の大澤正業氏。当時としては初となる煉瓦造りで、設置された灯台の回転式灯器が現在も残っている。歴史的価値が高いだけでなく、灯台としても現役でもある文化遺産だ。内部は公開していないが、周囲に景観歩道が整備されており、塀の外から建物を見学できる。眼下に広がる大量のコンテナが整然と並び基隆港の風景も圧巻。基隆市定古跡。



📍基隆市中山区光華路 51号 🚌台湾鉄道基隆駅から市バス 301で「太白荘」下車、徒歩5分  
※内部非公開のため「遊客止步」の看板から先は立入禁止

## 白米甕砲台

基隆灯台に近接する砲台跡。300年あまり前のスペイン・オランダ時代に建設されたと言われることから「オランダ砲台」とも呼ばれている。現在の姿は、日本時代に日露戦争に備えるために改修したもので、北の海に面して並ぶ4基の砲座跡のほか、指揮所や観測台などが残っている。標高約70mの丘の上に位置しているため眺望が非常に素晴らしく、どこまでも続く大海原の風景を満喫できる。白米甕砲台から自然歩道が「基隆灯台」に続いているので、あわせてハイキングを楽しむのもおすすめ。基隆市定古跡。



📍基隆市中山区光華路 37 巷の突き当たり 🚌台湾鉄道基隆駅から市バス 301で「太白荘」下車、徒歩20分

## 外木山濱海風景区

外木山海岸は基隆市でもっとも距離が長い天然海岸。高い断崖と広い海にはさまれた美しい景色が楽しめるエリアで、休日ともなると沿岸の外木山情人湖濱海大道に多くの観光客が訪れる。沿道には外木山漁港から新北市萬里の獅子公園まで全長約5kmにわたって「外木山自転車道」が整備されており、サイクリングや散策を楽しむ人も多い。東屋や歩道から青い海と空や、遠く海上に浮かぶ小島の基隆嶼、海上を行き交う船舶を眺めれば、日常の疲れもすっかり遠ざかっていくことだろう。

📍基隆市中山区湖海路一段 🚌台湾好行バス濱海奇基線で「外木山」下車（散策後は元のバス停へ）  
※サイクリングは台湾鉄道基隆駅から市バス 790で「野柳地質公園」下車後、公共レンタサイクルでの往復がおすすめ  
新北市 [youbike](http://youbike.com.tw) 🌐 [ntpc.youbike.com.tw](http://ntpc.youbike.com.tw)



写真/北海岸および観音山国家風景区管理处

# 港町の歴史建築&グルメ探訪

清代から重要な貿易港として発展してきた基隆港周辺には、徒歩圏内に魅力的な歴史建築やご当地グルメが密集している。のんびり歩きながら、基隆のお気に入りを見つけよう！



📍 基隆市中山区中山一路 217 巷

## 基隆港観光スポット

### 基隆地標公園

台湾鉄道基隆駅南駅舎北側の虎仔山に位置する公園。駅前の「KEELUNG地標登山歩道」を上がっていくと10分ほどで到着できる。小学校跡の校庭に公園の入口がある。うっかり見過ごさないように注意しよう。校庭から海側の展望台に出ると「KEELUNG」の文字が並んでいる。2006年に設置されるや、ハリウッドサインを真似たユニークなデザインが人気を呼び、いまでは基隆を代表するランドマークとなっている。基隆港の眺望を余すところなく満喫できる絶景スポットとしても人気を集めている。駅から気軽なプチャイキングに出かけてみよう。



## 基隆海洋広場

台湾鉄道基隆駅にほど近い、基隆港観賞のベストスポット。広場は広々としたウッドデッキになっており、港を眺めながらのんびり散策が楽しめる。広場の東側は港めぐりのクルーズ船が出航する小型船埠頭で、西側は大型クルーズ船が寄港する国際クルーズターミナルになっている。大型クルーズ船の入港時は迫力のある風景を近くで眺めることができる。駅後方の虎仔山に掲げられた「KEELUNG」の文字もよく見える。ライトアップされる夜の風景も美しい。



📍基隆市仁愛区忠一路

## 海港大樓

1934年（昭和9年）に「基隆港合同庁舎」として建てられた建物で、現在も基隆港関連の公務機関が集まる総合庁舎として利用されている。台湾総督府交通局の技師だった鈴置良一氏が設計したビルは、T字路の角に向かって曲線を描くファサードを配しており、優美な外観は日本の銀座のビルを思わせる。玄関の柱のタイル、円柱が並ぶ1階ホール、ドアのレトロなガラス、日本時代から使われている銅製のポストなど、細部にわたって見どころが多い。隣接する陽明海洋文化芸術館とともに基隆の歴史を見守ってきた重要な建築物だ。基隆市歴史建築。



📍基隆市仁愛区港西街6号 🕒 9:00-18:00、土曜・日曜休館  
※見学は公共スペースのみ

## 陽明海洋文化芸術館

海港大樓の向かいにたつ文化施設。前身は1915年（大正4年）に落成した日本郵船株式会社基隆出張所。アーチの連なるアーケードが特徴的な建物は日本時代の台湾の官公庁を多く設計した森山松之助氏と井出薫氏の手によるもの。もとは通りの角に面したビルの正面上部に尖塔があったが、戦時中の空襲により損壊している。戦後は長く陽明海運の事務所として使われ、2004年に陽明海洋文化芸術館として開館した。館内では海に関する常設展や体験コーナーなどを開催しており、家族連れに最適なスポットになっている。基隆市歴史建築。



📍基隆市仁愛区港西街4号 📞 02-2421-5681  
🕒 9:00-17:00、月曜・旧曆大晦日・旧曆元旦休館（最終入場 16:30）  
💰 NT\$200（チケットでDIY、ドリンク、ショップなどの優待あり）  
🌐 facebook.com/ymocam1915



基隆港ご当地グルメ

阿本焼邁

1940年創業の老舗。看板メニューは基隆名物の「焼邁（焼売）」だ。魚のすり身、豚肉、油で揚げたネギなどをこねた餡を薄いワントンのような皮で包んで蒸しあげた焼売は、ふわふわの軽い食感。5種類の調味料をブレンドしているという店特製の甘辛い唐辛子だが、あっさりした餡の味わいにぴったり。おなかのすき具合を見て、吉古拉（竹輪）やスープを合わせていただく。

📍 基隆市仁愛区忠二路 63 号  
☎ 02-2423-2861 🕒 7:00-20:00、月曜定休



朝食やおやつにもおすすめ

休日は昼過ぎに売り切れることも

汕頭沙茶麵

「沙茶醬」は東南アジアの「サテ」を中華風にアレンジした調味料。一般に沙茶醬で調味した料理は干しエビなどの風味が感じられる香ばしい辛さとなるが、基隆ではカレー味になることが多い。広東省汕頭市出身者が台湾に持ち込んだ沙茶醬とカレーの出会いが生み出したもので、基隆独特の味だ。「汕頭沙茶麵」の麵も、もちろんカレー風味の「沙茶麵」だ。香ばしいソースをまとった麵をすすると、ほど良い辛さが口の中を抜けていく。粉唐辛子を振りかけると、全体の味の輪郭がより際立つ。

📍 基隆市仁愛区愛一路 21 号 ☎ 02-2427-7405  
🕒 11:00-20:00 (売切れ次第終了)、日曜定休



沙茶烏龍麵



沙茶糝仔

天天鮮排骨飯

細い路地の奥にありながら、休日には長い行列ができる人気食堂。豚スペアリブ、鶏腿肉、エビ、魚の4種類の唐揚げをメインにした定食を提供しており、一番人気は豚肉とエビが同時に味わえる「排骨蝦仁飯」。キャベツと高菜をのせたご飯とおかずが別盛りで出てくるので、全部乗せて丼飯にしてワイルドにかきこもう。甘めの特製だれをまとった豚とエビの唐揚げと半熟卵が絶妙な組み合わせで、白いご飯に非常に合う。

おかずを全部乗せて特製丼完成!



野菜をのせたご飯とおかず、スープが基本セット

📍 基隆市仁愛区孝三路 42 巷 4 号 ☎ 02-2425-2108  
🕒 11:00-20:00



## 基隆港の隠れ家カフェ

### 曙・初見咖啡 Chujian Café

港から続く大通りに面した古い雑居ビルの2階にひっそり佇む香港風カフェ。香港出身のオーナー夫人は、この場所の雰囲気故郷香港の重慶大廈などの雑居ビルに似ているのに惹かれ、日本語歌謡曲専門のカラオケ店だった店舗を改装して、『恋する惑星』や『天使の涙』など、大好きな1990年代の香港映画のエッセンスを詰め込んだカフェを創り上げた。店内に入ると、やや薄暗い照明の中でピンクのネオンサインが輝き、カウンターや家具のあちこちにレトロな雑貨や食器が置かれている。まるで雑居ビルの探検の果てに香港映画の世界に入り込んだかのような不思議な感覚だ。店の隅々まで、どこも絵になるので結婚写真などの撮影スポットとしても人気がある。メニューはもちろん香港スタイルで、エッグタルト「蛋塔」やフレンチトースト「西多士」などの香港名物がそろっている。ゆったり音楽に身を任せながら、異国情緒漂う午後のティータイムを楽しもう。



- 📍 基隆市仁愛区愛一路 103-1 号 2F ☎ 02-2427-1882
- 🕒 12:30-20:00 (18:00 以降は予約のみ)、火曜定休
- 💰 ミニマムチャージ1人ドリンク1杯
- 🌐 facebook.com/chujiancafe
- ※オーナー夫人は簡単な日本語可



熱々のエッグタルトに冷たいクリームソーダがぴったり

# 夏を楽しむ！

## 冷たくて、甘いもの

台湾の夏スイーツは、かき氷以外にもバラエティ豊か。つるんと滑らかな豆花や仙草ゼリーなどの伝統スイーツ、カラフルなドリンクたちも、暑さに火照った体を優しく潤してくれる。夏の台湾で、冷たくて甘いものを満喫しよう！



# アイスデザート

かき氷&アイスを召し上がれ



ソフトは  
1日1種類！

プーアル茶ソフト & 自家製キンモクセイシロップの「桂花普洱茶」



2014年の開店から現在までに作ったソフトは60種類以上！

## 小涼院霜淇淋専門店

古民家風のソフトクリーム専門店。ソフトクリームのフレーバーは1日1種類のみ。添加物や防腐剤は一切使わず、食材の自然な風味を大切に手作りしている。週に2回ほど種類が変わるので、出かける前にお店のFacebookでその日の種類をチェックしよう。もちろん、運命の出会いを楽しみに直接出かけるのもおすすめだ。フレーバーは、夏は軽く、冬はこっくりとした味わいのもが中心で、季節のフルーツを使ったソフトクリームも登場する。数種類揃うカップアイスもあり、愛玉やわらび餅などの特製スイーツも人気。台湾茶をはじめとしたドリンクも提供している。

📍 台北市大安区復興南路二段 148 巷 34 号 📞 02-2706-7623  
🕒 13:00-21:00、月曜定休（臨時休業は Facebook で告知） 🌐 facebook.com/jung.yard.softee



レモンシロップが爽やかな愛玉ゼリー「香檸愛玉」



## 醬吃冰

2020年5月にオープンしたばかりのニューフェイス。コンクリート打ち放しの壁がモダンな雰囲気だが、観葉植物やレトロなバイクが店内を温かい雰囲気になっている。全8種類のかき氷の特徴は富士山の形をしていること。タロイモやキャラメルソースで山頂の雪を演出しており、かき氷ごとにソースとトッピングが異なっていて、何度通っても楽しい。夏のおすすめは、やっぱりマンゴーかき氷！ 愛文マンゴー果汁100%のかき氷はマンゴーそのものの味わい。大きくカットしたマンゴーと一緒に甘い練乳をかけていただくと至福の美味しさだ。冬のイチゴなど、季節限定メニューにも注目！

📍 台北市大安区和平東路三段 406 巷 7 号 1F 📞 02-2732-2790 🕒 12:00-22:30、火曜定休 🌐 bit.ly/3wMkaCc



マンゴー果汁  
100%!

# ドリンク

カラフルな夏のお供



## 神濃氏那堤

紅茶ラテ (+タピオカ)

「鶴茶楼」は紅茶が自慢のドリンク店。「神濃氏那堤」は店で一番濃厚な紅茶の香りと味わいが楽しめる紅茶ラテ。数種類の茶葉をブレンドした紅茶は渋みが少なく、フレッシュミルクと相性が抜群。タピオカを加えるとさらに最高の1杯に！

鶴茶楼 大安通化店  
📍 台北市大安区通化街 30 号 ☎ 02-2709-5208  
🕒 10:00-23:00 🌐 hechaloutea.com.tw



## 緑茶凍火龍果柳橙

ドラゴンフルーツ & オレンジ

「斐萃光澤茶」には女性好みのドリンクが勢ぞろい。ドラゴンフルーツのピンクとオレンジのイエローの組み合わせがカラフルな「緑茶凍火龍果柳橙」は、ほどよい酸味と甘味が爽やか。緑茶ゼリーのプルプルした食感も楽しい。

斐萃光澤茶 Crystea  
📍 台北市大安区通化街 50 号 ☎ 02-2709-8665  
🕒 11:00-02:30 🌐 facebook.com/crystea2019



## 青果茶

グリーンフルーツティー

多彩な種類のカラフルなフルーツティーが揃う「Mr. Wish」。人気の「青果茶」はキウイとレモンのフルーツティー。丸ごと1粒キウイが入っていて飲みごたえがある。非常にさっぱりとした飲み口なので、食べ歩きのお供にもぴったり！

Mr.Wish 台北延吉店  
📍 台北市大安区延吉街 133 号 ☎ 02-8772-3721  
🕒 10:00-20:00 🌐 www.mr-wish.com



## 芝士野莓

ワイルドベリーチーズティー

日本にも進出したチーズティー専門店。「芝士野莓」は、ワイルドベリーとストロベリーをミックスしたスムージーに、塩味の効いた濃厚チーズクリームをトッピング。軽い甘さのベリーとチーズの組み合わせがフレッシュな1杯だ。

麥吉 machi machi  
📍 台北市大安区大安路一段 51 巷 16 号  
☎ 02-2752-5069 🕒 12:00-21:00 🌐 bit.ly/37fA8s1





# 伝統スイーツ

体に優しい昔ながらの味

## 麦芽糖花生粉圓豆花

ピーナッツ飴&タピオカ豆花

おぼろ豆腐のような姿の豆腐プリン「豆花」は、大豆のやさしい香りと甘みが味わえるヘルシースイーツ。MRT東門駅そばの永康街に佇む「白水豆花」は、宜蘭県礁溪の行列店の分店。有機食材を使用しているため毎日の販売量は少ないが、美味しさが支持され行列ができる人気店となっている。人気の「麦芽糖花生粉圓豆花」は、ふるふると柔らかい豆花、粉末状にしたカリカリのピーナッツ飴、ぶにぶにと弾力のあるタピオカが、口の中で幾重にも重なる食感のハーモニーが絶妙な1碗だ。



白水豆花 台北永康

📍 台北市大安区永康街 31 巷 9 号

☎ 02-2392-6707 🕒 14:00-21:00、木曜定休

👤 ミニナムチャージ：イートインは 1 人 1 品

🌐 facebook.com/baishuidouhua



## 綜合嫩仙草凍

仙草ゼリー

新北市三峡で人気の仙草スイーツ店が台北に登場！ 暑気あたりや喉の渇きに効用があるとされる薬草「仙草」を使ったドリンクやゼリーは、台湾では昔から日常的に食べられている定番スイーツ。人気の「綜合嫩仙草凍」には、仙草を煮詰めて作る真っ黒な仙草ゼリーに芋団子、大粒と小粒のタピオカ、小豆などをトッピング。ぷるんとした食感の仙草ゼリーは、ほんのり薬草の香りが漂う清涼感のある後味。コーヒーフレッシュをかけていただくと、コーヒーゼリーのようなまろやかな味わいが楽しめる。



仙草下凡（雙城店）

📍 台北市中山区雙城街 46 巷 21 号

☎ 0920-058-098 🕒 12:00-19:30、日曜定休

🌐 facebook.com/herbaljellysantia



## 愛玉冰

愛玉ゼリー

「圓環阿勝愛玉冰」は、寧夏夜市ちかくで50年以上にわたり愛されてきた伝統スイーツ「愛玉」の専門店。クワ科の「愛玉子」という植物の種を水の中で揉みだし、ペクチンの力でゼリー状に固めたものが「愛玉」だ。愛玉自体には味がないので、甘いシロップをかけていただく。100gで2kcalと低カロリーで水溶性食物繊維も豊富な愛玉は、むくみ解消、美白などの美容効果が期待できるという。ひんやり、つるんとしたのど越しで、暑い夏にぴったり。夜市グルメ巡りの締めデザートにおすすめだ。

圓環阿勝愛玉冰 📍 台北市大同区南京西路 262 巷 ☎ 10:30-22:30



# 阿里山 樂野部落

## ツォウ族の里を訪ねる旅



台湾本島中央に位置する阿里山の「樂野部落」は、台湾原住民族のツォウ族（鄒族）の人々が暮らす集落。「樂野」はツォウ族の言葉で楓の森を表す「拉拉巫雅（Lalauya）」という。海拔2000m級の山々が連なる阿里山にあって、樂野の海拔は1200mほどで高地に慣れていない観光客も訪れやすい。どこまでも続く山や森林の風景を楽しみ、特産の高品質な高山茶やコーヒーなどの農産物を味わい、自然とともに暮らすツォウ族の人々の暮らしにふれる、ロハスな旅に出かけてみよう。



- ② 高速度鉄道嘉義駅から車で1時間半（チャータータクシーの利用をおすすめ）
- ② 高速度鉄道嘉義駅または台湾鉄道嘉義駅から台湾好行バス阿里山A線B線で「石棹」下車後、各スポットまで徒歩約1時間

## 文化 体験



### YuYuPas 優遊吧斯 鄒族文化部落

ツォウ族の文化にふれる



2009年の台風8号で大きな被害を受け、その後復興したツォウ族の居住地域に作られた文化複合施設。2010年にオープンして以来、地元のツォウ族の人たちで運営されており、伝統文化の継承とともに地元の雇用創出にも貢献している。「YuYuPas」はツォウ族の言葉で「富足安康（裕福・健康）」を意味する祝福の言葉。園内に足を踏み入れると、茶畑に囲まれるように伝統的な集落を模した茅葺屋根の家屋が立ち並んでいる。最初はぜひ、資料館に足を運んでみよう。豊富な文物を通して、ツォウ族の神話や階級制度、祭祀、習慣、衣装などについて理解を深めたところで劇場へ。毎日上演されている、ツォウ族の伝統的な歌や踊り、神話の物語や祭儀などがテーマの公演は必見だ。なかでも美しい旋律と力強い歌声が幾重にも重なる合唱は、聴く人に強い印象を残す。公演鑑賞後にはレストランで郷土料理を味わおう。カフェではコーヒー豆の選別から焙煎、包装までを行っており、新鮮なコーヒーを堪能できる。茶葉販売コーナーでは自家茶園で栽培した4種類の茶葉を50円で試飲可能。五感を通してツォウ族の文化を体感したい。

📍 嘉義県阿里山郷茶野村4鄰127-2号  
🕒 9:00-17:00、劇場公演11:00-11:30、14:00-14:30  
☎ 05-256-2788 🗳 大人NT\$300 (NT\$100分の割引券込み)  
🌐 facebook.com/yuyupas





## AjangHome 阿將的家23咖啡館

伝統家屋で味わう阿里山コーヒー

「阿將の家」はYuYuPasの真下の斜面に位置する。小道から続くエントランスを抜けると、石造りの小さな家が並んでおり、まるでファンタジー映画に出てくる魔法の村のよう。オーナーのAjanさんが作り上げたのは、1996年の台風による被害により集落ごと移転したため失われた、記憶の中の美しい故郷をイメージした風景だ。石、木材、かやぶき屋根の組み合わせた建物はツォウ族の伝統家屋の様式を再現したもので、建物はもちろん、室内に置かれたいすやテーブルなどの家具、屋外でゲストを迎える彫像や不思議なロボットまで、すべてがAjanさんの作品というから驚く。「23咖啡館」の「23」は、Ajanさんがカフェを完成させた結婚23年目を記念している。すでに開店から20年以上たつが、いまだに敷地内の建物やアートは増加中だ。カフェでは夫人が阿里山産コーヒー豆を使ったハンドドリップコーヒーと欧風石窯で焼き上げるパンを提供している。夫妻の愛情がたっぷり詰まった夢の空間で、阿里山の休日を満喫しよう。



📍 嘉義縣阿里山鄉四鄰129-6号 ☎ 05-256-1930  
 ⌚ 9:00-16:00、日曜9:00-12:00、13:00-18:00、土曜定休  
 💰 ミニマムチャージ：1人ドリンク1杯／サービス料：連休中は10%  
 📱 facebook.com/ajanghome  
 ※スリッパ履きや露出の激しい服装での入場禁止  
 ※店の猫への餌やり禁止  
 ※要予約で宿泊も受け付けている



## FKUO山芙蓉茶業

阿里山高山茶と郷土料理の饗宴



📍 嘉義県阿里山郷茶野村9鄰280号  
☎ 05-256-1483 🕒 8:30-19:30、金曜8:30-20:00  
🌐 facebook.com/fkuo

茶油で揚げた鶏肉とツォウ族の粽  
「奇拿富 (jinafu)」



「FKUO」は、台18線道路に面した茶業店兼レストラン。店名の「山芙蓉」は、楽野村の湖の底のような地形が山全体に大きく花開いたフヨウの花のように見えることから、現地の人々がこの地をツォウ族の言葉でフヨウの花を意味する「山芙蓉 (fkufkuo)」と呼ぶことにちなんで名づけられたという。自家茶園で栽培している自慢の茶葉は、ツォウ族出身のオーナーが昔ながらの手法で製茶した逸品で、上品な香りの阿里山清香烏龍茶、ミルクのような香りの金萱茶、金萱茶から作った紅茶などが揃っている。じっくり試飲してオーナーの高山茶にかける情熱を体感しよう。レストランではパイワン族出身のオーナー夫人が、ツォウ族とパイワン族の郷土料理を振る舞う。人数が多ければお任せコースを、少人数なら定食メニューがおすすめ。定食のメインは猪の焼肉と茶油で揚げた鶏肉の2種。珍しいツォウ族の粽「奇拿富 (jinafu)」も味わえる。



台湾鉄道



# 頭城・宜蘭・羅東

## 濱海自転車道で風を追う！



宜蘭県の海岸線を貫く「濱海自転車道」は、宜蘭を代表する自転車道のひとつ。約13.5kmの「北段」と3.1kmの「南段」からなり、全長は16kmあまり。ビーチわきの防潮堤上部に位置しており、起伏も少ないため走りやすい。沿道では、美しい海岸や太平洋の大海原、季節の花々、小鳥や蝶などの動植物が観賞できる自然いっぱいのサイクリングコースだ。ひとりで気ままに、または家族や友人と、思い思いのサイクリングを楽しもう！



永鎮海濱公園南の緑のトンネル

# 北段

## 濱海自転車道

### 🚲 永鎮海濱公園

濱海自転車道北段の別名は「壯圍濱海自転車道」。北は竹安溪河口にかかる竹安橋から南は蘭陽溪河口の東港まで、約13.5kmを結んでいる。南に進むにつれて防風や防砂のために植えられたアダンやミフクラギなどの海濱植物が多くなっていく。緑の中で自転車を走らせていると、風が運んでくる波の音と鳥のさえずりが何とも心地よい。竹安橋から約7.5kmの「永鎮海濱公園」には展望台が設けられており、東屋で休憩しながら亀山島が浮かぶ太平洋の絶景を堪能できる。ビーチに降りて波と戯れたり、散策したりするのもおすすめです。海の前で、思いきり自分を解放しよう！

📍 宜蘭県壯圍郷壯濱路四段388巷

北段：竹安橋→宜蘭溪河口→南段：清水防潮閘門→利澤工業区北側(約16.6km)  
※自転車道には商店がないため、水や軽食を用意してから出発しよう



永鎮海濱公園展望台

## 🚲 壮圍沙丘旅遊服務園區

永鎮海濱公園から約5kmの地点に位置する「壮圍沙丘旅遊服務園區」は、モダン建築とアートが楽しめるスポット。約4.48haにもおよぶ広大な敷地には、森林や草原、可愛らしい丘、小川のような形の池などが広がっている。中心にたつビクターセンターは台湾の著名建築家・黄聲遠氏による設計で、砂丘の地形や砂の穴などを表現。土地の傾斜や曲線を生かしたコンクリート建築は、斬新なスタイルながら不思議と周囲の自然に溶けこんでいる。地上の草地から続く小道を伝って建物屋上に上がると、美しい敷地内の風景を一望できる。ビクターセンター内の砂丘を再現した展示ホールではアート映像作品を上映しており、建物と映像が織りなす幻想的なアート空間も体感できる。もちろん旅行情報やパンフレットの提供など、ビクターセンターとしての機能も充実。併設のベーカリーカフェでは焼き立てパンやコーヒーのほか、宜蘭の名産品も販売している。休憩やお土産探しにぴったりのスポットだ。



館内ではアート映像作品を上映



カフェでは宜蘭土産も販売



壮圍沙丘ビクターセンター  
 📍 宜蘭県壮圍郷壮濱路二段196巷18号  
 ☎ 03-938-2420  
 ⌚ 9:00-17:00 (カフェは火曜定休)



砂丘を表現した建築デザイン





壮園海岸のブランコ



屋外アートエリアでは多彩なアート作品にも注目したい。2019年から開催されている冬季のアートイベント「宜蘭壮園沙丘芸術節」で展示されたインスタレーション作品群が会期終了後も現地に残されており、自然の風景の中で国内外のアーティストが宜蘭壮園の風土や文化を題材として制作したアート作品を鑑賞できる。展示エリアは非常に広いので、ビジターセンターから自転車で気になる作品を探しながらアートめぐりを楽しもう。1.4 kmほど南に進むと壮園海岸に到着する。自転車道から海岸に降りると、砂浜には可愛いブランコが待っている。ブランコに腰掛けて大海原に浮かぶ亀山島と向かい合えば、忙しい日常が遠くに飛んでいくことだろう。





ハンモック製作には漁網修理の技法が用いられている



蘭陽溪河口はバードウォッチングの名所

# 北段



東港埠頭に残る素朴な漁港の風情



ガジュマル並木にはハンモックがずらり

## 🚲 東港榕樹公園 ㊦ 宜蘭県壯圍郷廟後路

濱海自転車道北段の南側の終点に位置する公園。目の前に広がる蘭陽溪と宜蘭溪の合流地点の河口は「蘭陽溪口水鳥保護区」に指定されており、バードウォッチングの名所でもある。公園内には十数本の榕樹（ガジュマル）の木が植えられており、樹と樹の間にはハンモックが掛けられており、サイクリングやハイキングの途中で休憩するのにぴったり。ガジュマルの枝葉が作る木陰の下で水辺からのそよ風に吹かれていると、時間を忘れてしまいそうだ。ハンモックに揺られながら、のんびり時間を楽しもう。

# 南段

「親水自転車道」とも呼ばれる濱海自転車道南段は、宜蘭県五結郷下清水エリアの海岸沿いを走る3kmあまりの短いコース。南端の起点から緑に包まれた自転車道を北上していくと、冬山河の河口にある水門「清水大閘門（五結防潮閘門）」に到着する。水害や海流逆流を防ぐために冬山河の水量を調節する重要な機能を果たしており、2.5mあるゲートが20も並ぶ様子は圧巻の光景だ。清水大閘門から河口に向かっては視界が開けた雄大な風景が広がっている。冬山河と蘭陽溪が合流する河口の湿地帯は、釣りやバードウォッチングの人気スポットだ。

㊦ 宜蘭県五結郷季水路



北端の清水大閘門



沿道は緑がいっぱい！



# 沿道 グルメ



燙中卷



蚵仔酥



料理を注文すると魯肉飯が無料サービス



滑蛋蝦仁

📍 宜蘭県壯圍郷壯濱路一段151号  
☎ 03-938-9116 🕒 9:30-20:30、火曜定休

## 🚲 六合海鮮小吃部

新鮮な海鮮をリーズナブルな価格で楽しめる食堂。おすすめは季節の魚介類のほか、エビ玉子炒め「滑蛋蝦仁」、サクサク香ばしい牡蠣の唐揚げ「蚵仔酥」、茹でイカ「燙中卷」など。どれも家庭料理風のほっとする味わいだ。料理を注文すると醤油だれで煮込んだ豚そぼろご飯「魯肉飯」がサービスになるので満腹間違いなし。予算を伝えて料理を見繕ってもらうこともできるので、希望があれば相談してみよう。



## 🚲 食聚咖啡 GATHER Café

平日も満席になることが多い人気カフェ。緑と花にあふれた前庭から店内に入ると、若いスタッフと猫たちが出迎えてくれる。店内はこじんまりとした可愛らしい空間で、お天気の良い日にはテラス席で花を眺めるのも気持ちがいい。ミルクレープやタルトをはじめとしたスイーツのほか、キッシュやパニーニなどの軽食も提供している。夕方にはほとんどのスイーツが売り切れてしまうので、スイーツがお目当ての場合は早めに訪問したい。

📍 宜蘭県壯圍郷壯濱路二段277号 ☎ 03-938-5868 🕒 10:00-17:00、木曜定休  
📌 ミニマムチャージ：1人NT\$150またはドリンク1杯 🌐 facebook.com/gather277



# 頭城駅

## 濱海自転車道北段の玄関口



頭城老街



蘭陽博物館の外観は亀山島を模したデザイン

宜蘭県北部に位置する台湾鉄道頭城駅は、濱海自転車道北段の玄関口。駅前の「頭城老街」と呼ばれる古い町並みには、清代から日本時代にかけて建てられた美しい建物が残っている。ご当地名物のタロイモアイスも人気だ。濱海自転車道へは、駅前アーケード「沙成路」のレンタサイクル店で自転車を借り、自転車に乗って台2線道路を南下していくと、10分ほどで竹安溪下の北段起点に到着できる。時間に余裕があれば、駅から自転車で北に10分ほどの蘭陽博物館や烏石漁港にも、ぜひ足をのばしてみよう。



### 頭城老街

📍 宜蘭県頭城鎮和平街

### 蘭陽博物館

📍 宜蘭県頭城鎮青雲路3段750号 ☎ 03-977-9700

🕒 9:00-17:00、水曜（水曜が祝日の場合翌日）・旧暦大晦日/元旦は休館

👤 大人NT\$100 🌐 lym.gov.tw

### おすすめコース

📍 頭城駅からレンタサイクルで濱海自転車道往復

北段起点までのルート：

頭城駅→台2線→竹安溪を渡って最初の信号を右折→突き当りを右折→濱海自転車道往復→頭城駅

👤 一般自転車1日NT\$100から（店舗により異なる）



烏石港から見た亀山島



# 宜蘭駅

## 童話世界から始める旅

台湾鉄道宜蘭駅は、駅周辺に設置された宜蘭出身の著名絵本画家幾米（ジミー・リャオ）の作品世界を表現した公共芸術が人気を集めている。キリンが顔をのぞかせる駅舎から足を踏み出せば、駅前広場の「丟丟噹森林」の九芎樹（シマサルスベリ）の森を駆け抜ける幾米作品「星空」の蒸気機関車に迎えられる。「幾米公園」では、幾米作品「星空」や「向左走・向右走」などの主人公たちがと記念撮影をすることもできる。駅周辺には歴史建築やカフェなども多いので、サイクリングの前後に立ち寄りたい。

### おすすめコース

🚗 宜蘭駅からタクシーまたは台湾好行バス社園沙丘線で「保安宮」または「永鎮濱海遊憩区」下車、レンタサイクルで濱海自転車道往復→レンタサイクル店→宜蘭駅

🚲 一般自転車1日NT\$150から（店舗により異なる）

台湾好行バス 🌐 taiwantrip.com.tw

# 羅東駅

## 濱海自転車道南段の最寄り駅



昔ながらの街並みを再現した国立伝統芸術中心

濱海自転車道を南から攻めるなら、台湾鉄道羅東駅からバスかタクシーでレンタサイクル店が並ぶ「冬山河親水公園」へ。自転車を借りて冬山河の水辺の風景が楽しめる「冬山河自転車道」を経由して直接濱海自転車道北段を目指すもよし、濱海自転車道南段の起点から全線制覇を目指すもよし、体力と時間に応じてコースを決めよう。時間があれば、冬山河親水公園で水遊びや遊覧ボートで水上散策を楽しんだり、対岸に位置する昔の街並みを再現した「国立伝統芸術中心」で台湾の伝統芸能や工芸に触れたりするのもおすすめ。



冬山河親水公園

### 冬山河親水公園

📍 宜蘭県五結郷親河路二段  
🕒 8:00-22:00

### 国立伝統芸術中心・宜蘭伝芸園区

📍 宜蘭県五結郷五濱路二段201号  
☎ 03-950-8859 🕒 9:00-18:00  
👤 大人NT\$150 🌐 px-sunmake.org.tw

### おすすめコース

🚗 羅東駅からタクシーまたは台湾好行バス冬山河線で「冬山河親水公園」下車、レンタサイクルで濱海自転車道往復→羅東駅

ルート1. 冬山河親水公園→台7丙線→季水路→濱海自転車道南段→濱海自転車道北段→冬山河親水公園

ルート2. 冬山河親水公園→冬山河自転車道→台2線→濱海自転車道北段→冬山河親水公園

🚲 一般自転車1日NT\$150から（店舗により異なる）

台湾好行バス 🌐 taiwantrip.com.tw

# 台南

## レトロ散歩

台南は「台湾の京都」と呼ばれるほど歴史建築や古跡が多い街。近年は古い建物をカフェや民宿にリノベーションした施設が人気となり、年ごとにその数を増やしている。街の歴史に向き合ってきた建物が醸し出す懐かしい雰囲気は、台南そのものの空気を体現しているかのよう。リノベ建築をめぐりながら、レトロな台南散歩を楽しもう。



## レトロに買い物

### 戎館 Yebisu Kan

昔の映画館が複合商業施設に

2021年1月にオープンした新スポット。建物の前身は日本時代の1935年（昭和10年）に開業した映画館「戎館」で、当時は台南4大映画館のひとつに数えられ、劇場としても使用されていたが、60年代に閉館。90年代から入居する地元の大手食品メーカーにより建物が修復され、複合商業施設として生まれ変わった。現在はチケット売り場なども再現され、開館当時の様子を思わせるレトロで趣のある姿を取り戻している。1階は飲食店や土産物が揃うショップ、2階は多目的スペースとなっており、買い物や休憩に気軽に立ち寄れる。館内のレトロなインテリアや装飾も必見。

📍 台南市中西区中正路 220 号 ☎️ 06-229-5248  
🕒 11:00-20:00 🌐 facebook.com/YebisuKan1935



### 林百貨

昭和モダンの面影を残す百貨店

日本人の林方一氏が1932年に創業した「林百貨」は、台湾でもっとも早期にエレベーターを設置した百貨店のひとつで、台南のモダン時代を開いた立役者。戦時中に空爆を受けた影響で廃業し、戦後になると建物は他社の事務所として使用されていたが、1998年の市定古跡認定を受け修復が行われ、2014年に再び百貨店としてオープンした。正面入り口の陳列ケース、昭和スタイルなエレベーター、屋上の神社跡「末広社」など往時の面影が随所に残っている。館内には、台南特産の食品土産コーナーや、台南の服飾ブランドショップやクリエイティブショップのほか、レストランやカフェも揃い、「今の台南」に触れられるスポットになっている。

📍 台南市中西区忠義路二段 63 号 ☎️ 06-221-3000  
🕒 11:00-21:00 🌐 www.hayashi.com.tw



# レトロに味わう

## 老厝一九三三 伝統建築で串焼きに舌鼓



コの字型の伝統家屋「三合院」で、串焼きを中心とした料理が味わえる台湾風居酒屋。建物が1933年に建てられたことから、「一九三三」と名付けられた。室内の個室はいずれもレトロ感たっぷりで味わいのある空間になっており、開放的な屋外の席も人気がある。串焼きの種類は、肉、魚、野菜ともに豊富。注文してから焼き始めるため、テーブルに運ばれてくるまで30分ほどかかる。最初にまとめて注文して、先に運ばれてくるご飯ものやサラダをつまもう。おすすめは、白いご飯とラード、黄身、揚げネギ、醤油だれを混ぜる「猪油拌飯」。鰹節をまぶした玉ネギサラダも箸休めにぴったり。ビールを傾けながら談笑している間に串焼きが運ばれてきたら、もう一度乾杯しよう！

- 📍 台南市中西区北門路一段 51 巷 27 号 ☎ 06-222-1466
- 🕒 17:00-01:00 (ラストオーダー 24:00) 🌐 facebook.com/oldhouse1933
- 💰 サービス料：10% / 予約：可 (予約がおすすめ)

## 窄門咖啡

入口が見つげにくい古民家カフェ

「窄門（狭い門）」という名を持つ隠れ家カフェ。有名観光スポット「孔子廟」東側の南門路を向かいに渡り、孔子廟を右手にアーケードに沿って進むと壁際に「窄門」の看板を見つることができる。ここがカフェの入口への目印だ。その先にはわずか幅38cmの細い通路が続いており、通路の途中から階段を上がると、ようやくカフェに到着する。このように狭くて分かりにくい入口が「窄門」の名前の由来となっている。建物は大正年間に建てられた古民家で、建物の構造だけでなく内装も昔のままの姿を良く残している。メニューはドリンクのほか、スイーツや食事メニューも揃っているため、時間帯に応じた利用が可能だ。窓から孔子廟の緑を眺めながら、ゆるゆる流る台南時間を楽しみたい。

- 📍 台南市中西区南門路 67 号 2F ☎ 06-211-0508
- 🕒 11:00-20:30、土曜・日曜 10:30-22:00
- 🌐 facebook.com/narrowdoor99 💰 ミニマムチャージ：1人NT\$180





## レトロに泊まる



### 新東亞旅埕 映画の世界でタイムトリップ

築100年の建物は、1998年まで現オーナーの祖父が「新東亞大旅社」として経営していた元旅館。現オーナーは、旅館時代の外観や内装を保ちつつ、建物を民宿として再生させた。正面入り口をくぐると、人工大理石テラゾー仕上げのフロント、床や壁のレトロなタイル、可愛らしい鉄製の飾り格子「鉄窓花」、アンティーク家具などに彩られた、古い映画の中のような世界が広がっている。宿泊階には、畳の部屋や伝統的な花柄布団の部屋、昔ながらのモザイクタイルの浴槽を備えた部屋など、異なる魅力をまとった客室が揃い、どの部屋に泊まるか選ぶのもうれしい悩みだ。街の歴史を見守ってきた建物の昔話を耳を傾けながら、しばしのタイムトリップを楽しもう。

📍 台南市北区成功路 68 巷 45 号 📞 0937-663-928 🌐 facebook.com/neaty01



### 艸祭 Book inn

本の森に囲まれる宿泊体験

書店がテーマのホステル。前身は台南のカルチャーシーンで独自の地位を築いていた古書店「草祭二手書店」で、2017年に草祭二手書店が営業を終了したのち、現オーナーの手により古書店時代の蔵書はそのままだに、ホステルに生まれ変わった。1階は図書閲覧室で、地下とつながる吹き抜けを囲んで本が陳列されており、古い建物の不思議な構造が楽しい空間になっている。宿泊施設は本棚の間にベッドが設けられているエリアのほか、通常のドミトリールームも用意。ラウンジ、キッチン、屋上テラス、シャワールームなどの共用スペースは、デザイン性に富んだ現代的で洒落な設計となっており、古い建物の味わいを生かしつつ快適に過ごせる工夫が凝らされている。図書館の中で本に埋もれながら眠るような宿泊は、わくわくする体験になるだろう。



📍 台南市中西区南門路 71 号  
☎ 06-222-2909 🌐 caoji.com.tw  
※宿泊者以外も入館時の記帳と最短 1 時間以上の利用で 1 階閲覧室での読書が可能 (無料)

表一、2021-2020年国民出国者数月別統計比較表

月份	2021年(単位：人)	2020年(単位：人)	比較増減(%)
1	20,969	1,412,220	-98.52
2	36,861	603,211	-93.89
3	34,733	101,217	-95.63
4	26,318	11,168	135.66
小計	118,881	2,127,816	-94.41
5		17,611	
6		18,249	
7		28,106	
8		37,786	
9		31,622	
10		30,390	
11		23,666	
12		20,318	
合計		2,335,564	

# 2021 JAN-APR 出入国人数統計

訪台旅客総数：63,717 (-94.91%)  
 外国人旅客数：55,488 (-94.42%)  
 (うち日本人旅客数)：4,268 (-98.37%)  
 僑民旅客数：8,229 (-96.79%)  
 出国者人数：118,881 (-94.41%)  
 ※ ( ) 内は昨年同期比

表二、2021-2020年訪台旅客月別統計比較表(居住地別)

月別	2021年(単位：人)				2020年(単位：人)				比較増減(%)		
	合計(A)	僑民(C)	外国人(E)	毎日平均人数	合計(B)	僑民(D)	外国人(F)	毎日平均人数	合計(A/B)	僑民(C/D)	外国人(E/F)
1	14,794	2,615	12,179	477	812,970	226,464	586,506	26,224	-98.18	-98.85	-97.92
2	12,674	1,341	11,333	452	357,357	27,459	329,898	12,322	-96.45	-95.12	-96.56
3	18,406	2,315	16,091	593	78,259	1,836	76,423	2,524	-76.48	26.09	-78.84
4	17,843	1,958	15,885	594	2,559	642	1,917	85	597.26	204.98	728.64
小計	63,717	8,229	55,488	530	1,251,145	256,401	994,744	10,340	-94.91	-96.79	-94.42
5					3,250	805	2,445	104			
6					7,491	1,166	6,325	249			
7					11,748	3,066	8,682	378			
8					18,536	4,554	13,982	597			
9					23,520	7,494	16,026	784			
10					18,982	3,073	15,909	612			
11					21,177	2,670	18,507	705			
12					22,012	2,311	19,701	710			
合計					1,377,861	281,540	1,096,321	3,764			

表三、2021-2020年日本旅客月別動態比較表(居住地別)

月別	2021年		比較増減(%)	2020年	
	人数	毎日平均人数		人数	毎日平均人数
1	1,070	34	-99.21	135,614	4,374
2	1,076	38	-99.06	114,053	3,932
3	971	31	-92.32	12,638	407
4	1,151	38	273.70	308	10
小計	4,268	35	-98.37	262,613	2,170
5				242	7
6				471	15
7				715	23
8				1,358	43
9				1,245	41
10				986	31
11				1,136	37
12				893	28
合計				269,659	736

表四、2021-2020年国民訪日月別動態比較表

月別	2021年		比較増減(%)	2020年	
	人数	毎日平均人数		人数	毎日平均人数
1	1,047	33	-99.77	457,900	14,770
2	878	31	-99.60	221,264	7,902
3	1,217	39	-85.07	8,150	262
4	943	31	92.59	580	19
小計	4,085	34	-99.41	687,894	5,685
5				225	7
6				409	13
7				750	24
8				1,460	47
9				1,464	48
10				2,144	69
11				1,955	65
12				1,680	54
合計				697,981	1,907

# 観光ホテルリスト

## 華泰王子大飯店 グロリアプリンスホテル・台北



部屋数: 220  
 室料: シングル/デラックス/エグゼクティブ  
 NTS 6,000~8,500  
 스위트  
 NTS 9,500~20,000  
 言語: 日本語・英語・中国語  
 レストラン: 驢子レストラン(西洋料理)  
 九華楼(中華料理)  
 設備・施設: コーヒーショップ・フィットネスセンター・ビジネスセンター・会議室・宴会場・クリーニングサービス・モーニングフロア・駐車場・空港送迎サービス



台北市中山区林森北路 369 号  
 Tel: 886-2-2581-8111 Fax: 886-2-2581-5811  
 www.gloriahotel.com

## 台北怡亨酒店 Hotel Eclat Taipei ホテル エクラット 台北



部屋数: 60  
 室料: NTS12,500-NTS38,000  
 言語: 日本語・英語・中国語  
 設備・施設: エクラットラウンジ・駐車場・会議室  
 受賞歴:  
 2021 TripAdvisor Travellers' Choice Best of the Best Award  
 2020 Hotels.com Loved by Guest Award  
 2019 ミシュランガイド推薦ホテル



台北市大安区敦化南路一段370号  
 Tel: 886-2-2784-8888 Fax: 886-2-2784-7888  
 www.eclathotels.com



## 澎湖海悦飯店 ボンフー ハイユエ ホテル



部屋数: 63  
 室料: NTS3,000-12,000  
 言語: 日本語・英語  
 レストラン: ベジタリアン対応朝食  
 設備・施設: サイクリストフレンドリーホテル  
 受賞歴: 2020 澎湖優質文化旅宿



澎湖県馬公市民福路 75 号  
 Tel: 886-6-926-9166 Fax: 886-6-926-6166  
 E-mail: hai.yue@msa.hinet.net  
 www.haiyue.com.tw

## 溪頭米堤大飯店 ルミディホテル溪頭



部屋数: 243  
 室料: クラシックダブル/ツイン NTS 11,000  
 クラシックトリプル NTS 13,000  
 クラシッククアッド NTS 15,000  
 デラックスクアッド NTS 16,000  
 メディアスイート NTS 28,000  
 ミロースイート NTS 32,000  
 ルミディスイート NTS 42,000  
 (10% サービス料が加算されます)  
 言語: 日本語・英語・中国語  
 レストラン: ロビーバー・談天茶坊・ミレー洋式レストラン・清苑中華料理  
 設備・施設: フット健康マッサージセンター・カラオケルーム・湧水サウナ・親子プレイルーム・湧水各別室のお風呂・フィットネスセンター・湧水プール・会議室・各種宴会場・地下駐車場

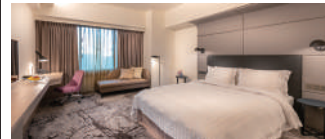


南投県鹿谷郷内湖村米堤街 1 号  
 Tel: 886-49-261-2222 Fax: 886-49-261-2000  
 www.lemidi-hotel.com.tw

## 新竹福華大飯店 ハワードブラザホテル新竹



部屋数: 165  
 室料: デラックスシングル NTS 7,200  
 デラックスツイン NTS 7,800  
 エグゼクティブシングル NTS 8,000  
 エグゼクティブツイン NTS 8,600  
 デラックススイート NTS 10,000  
 エグゼクティブスイート NTS 12,000  
 (10% サービス料が追加されます)  
 言語: 日本語・英語・中国語  
 レストラン: 麗香苑(ビュッフェ)、Hoviv Cafe、福華宴会ホール  
 設備・施設: 倶楽部(男女浴場、サウナ、ジム、卓球室、キッズパーク、プール、SPA ジャグジー)、会議室、ビジネスセンター、屋内駐車場



新竹市北区中正路178号  
 Tel: +886-3-528-2323  
 E-mail: rv-hc@howard-hotels.com.tw  
 www.howard-hotels.com.tw/hsinchu/home/

## 台北圓山大飯店 タイペイグランドホテル



部屋数: 500 (スイート: 57)  
 室料: シングル/ダブル NTS 8,800~15,800  
 스위트  
 NTS 22,000~36,000  
 (10% サービス料が加算されます)  
 言語: 日本語・英語・スペイン語・フランス語  
 レストラン: 西洋料理・広東料理・中国北方式の点心・コーヒーショップ・ステーキハウス

設備・施設: 新築なった大会議ホール(大ホール)は台北市内を一望する多目的ホール・399のキャパシティをもつ会議場はグランドホテルだけで・ほかにミーティングルームを10室備えている・フルサポートのビジネスセンター・サウナ付きのフィットネスセンター・オリンピックサイズスイミングプール・テニスコート・ビリヤード場



台北市中山区中山北路四段 1 号  
 Tel: 886-2-2886-8888 Fax: 886-2-2885-2885  
 www.grand-hotel.org

巴黎 PARIS

基隆 KEELUNG

上海 SHANGHAI

台北 TAIPEI

礁溪 JIAOSI

台中 TAICHUNG

曼谷 BANGKOK

嘉義 CHIAYI

台南 TAINAN

檳城 PENANG

*Every Encounter*

真情款待，一如初心 *We Value*



長榮國際連鎖酒店  
EVERGREEN INTERNATIONAL HOTELS  
[www.evergreen-hotels.com](http://www.evergreen-hotels.com)

